

学校だより



絆



令和8年6月19日発行

東広島市立平岩小学校

学校教育目標

「かしこく やさしく つよく」生きる子どもの育成

E-mail hiraiwa-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

HP URL <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/hiraiwa-sho/>

絶好の運動会日和！努力の結晶が輝く一日となりました。 あたたかいご声援ありがとうございました。

今年の運動会テーマは、「協力し 努力の結晶 かがやかせ!」でした。子どもたちはこの日に向けて、毎日の練習から本当によくがんばってきました。思うようにいなくて悔し涙を流した日、仲間と声を掛け合って息を合わせた団体競技の練習…。その努力のプロセスのすべてが、当日の子どもたちの輝く姿に結びついていました。本番では、どの子も真剣な眼差しでゴールを目指し、体いっぱい躍動感をあふれさせていました。

来賓の皆様、保護者の皆様には、あたたかい応援で子供たちを見守ってください、ありがとうございました。また、撮影場所の譲り合いなど、会場の皆様のご協力のもと心地よい空気の中でプログラムを進行することができました。

閉会式後のテントの撤去や、グラウンドの片付けの際には、多くの保護者の皆様のご協力くださいました。あつという間にいつもの校庭へと戻り、安全に運動会を締めくくることができました。重ねて深く御礼申し上げます。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



交通ルールを守って安全に！ ～警察署の方による自転車安全教室～

近年、自転車の交通ルールが改正され、違反行為に対する罰則などが強化されています。これに伴い、東広島警察署の警察官の方々にお越しいただき、自転車の安全な乗り方についてお話をいただきました。自転車は便利な乗り物ですが、一歩間違えると大きな事故につながる危険性もあります。ご家庭でも、お子様が自転車に乗る際のルールやヘルメットの着用状況について、この機会にぜひ一度話し合ってみてください。お子さまの命と未来を守るために、自転車に乗る際は必ずヘルメットを着用

させるよう、徹底的な習慣づけ
をお願いいたします。地域全体でも子どもたちの安全を見守っていただけたらと思います。



5・6年生のみなさんプール掃除ありがとう 水泳学習がいよいよスタート！

5月29日、高学年を中心としたプール掃除を行いました。デッキブラシやたわしを使ってプールの隅々まで汚れを落としたり、更衣室やプールサイドまで役割分担をして掃除をしたりして、時間いっぱい頑張りました。ピカピカによみがえったプールを見て、子供たちも満足そうな笑顔でした。本当に、ありがとう！

そして、いよいよ水泳学習がスタート。水泳学習は、まず水に慣れ、楽しい時を過ごすことから始まり、「水の危険から自分の命を守る」という安全確保に関わる重要な内容についても学んでいく必要があります。一人一人のめあてに向かって記録を更新させながらルールを守り、安全に学んでほしいと願っています。



授業参観・PTA親プロ講座へのご参加ありがとうございました 「我が家のスマホルール」について

6月13日土曜日、授業参観を開催しました。今年度2回目の授業参観ということで、4月当初の参観の様子より学級の友達や先生とも慣れて、学級集団としての学びの姿をご覧いただけたのではないかと思います。7月には希望者の懇談会の予定をしています。ぜひ皆様のご参加をお願いします。

また、参観後には、PTA参加型講座として、「親プロ」の講座を開催しました。ファシリテーターの皆さんのリードで、参加者の皆さんがご家庭の様子や子供たちの様子について対話しながら交流をし、学んでいくというスタイルで進めていくことができました。「今まで話したことのない方とも話ができて、交流が深まった。」「同じ悩みをもっていることがわかり、安心した。」などの感想が出されました。

皆様のご参加、ありがとうございました。



AED・心肺蘇生 実技研修を実施

教職員でAED講習・心肺蘇生法研修を行いました。今年はリモートで東広島消防署の講師の先生をオンラインでつないでの研修でした。研修での学びを大事に、子供たちの命を守ることを最優先に、水泳学習を行います。



令和8年度 7月学校行事予定		
東広島市立平岩小学校		
日	曜	学校行事・PTA行事
1	水	下校時刻 1・2年:14:35 3～6年:15:30
2	木	第2回避難訓練 放課後子供教室 中学年
3	金	下校時刻 1・2年:14:35 3～6年:15:30
4	土	
5	日	
6	月	委員会 下校時刻 1～4年:14:35 5・6年:15:30
7	火	下校時刻 1年:14:35 2～6年:15:30
8	水	広域交流オンライン学習(5年) 下校時刻 1・2年:14:35 3～6年:15:30
9	木	心サボ相談日 放課後子供教室 高学年
10	金	平岩ゼミ 下校時刻 1～6年:14:35 学年下校
11	土	
12	日	
13	月	クラブ 下校時刻 1～4年:14:35 5・6年:15:30
14	火	下校時刻 1年:14:35 2～6年:15:30
15	水	4校時授業 希望者個人懇談会 下校時刻 1～6年 13:10 学年下校
16	木	4校時授業 希望者個人懇談会 下校時刻 1～6年 13:10 学年下校
17	金	SC相談日 前期前半終了 下校時刻 1～6年 13:10 学年下校
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	夏季休業開始
22	水	
23	木	
24	金	平和学習バス6年生参加
25	土	社会を明るくする運動東広島市推進大会
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	平和学習バス6年生参加

8月の主な予定

市内水泳記録会 6年 8/4(火)
全校登校日 8/6(木)
夏季一斉閉庁 8/10(月)～17(月)
前期後半始まり 8/26(水)

令和8年度第1回学校運営協議会が開催されました

令和8年6月1日 13：30～15：00

～地域とともにある学校づくりを目指して～

今回の協議会では、子どもたちの現状の課題から、多様性への対応、地域との連携まで、多角的な視点で熱心な議論が行われました。その要約をお伝えいたします。

****学校運営協議会の皆様****

学校運営協議会会長
民生委員 児童委員
元平岩住民自治協議会会長 上廣 正三 様

学校運営協議会副会長
平岩地域センター長
民生委員 児童委員
西条北地区児童委員民生委員協議会副会長 下前田 守 様

元小学校校長
東広島市教育委員会学校支援センター 澤田 直哉 様

広賀園園長 加藤 俊典 様

平岩住民自治協議会副会長 浅沼 理恵 様

平岩小学校 PTA 会長 久保 智也 様

平岩小学校 PTA 副会長 吉川 征司 様

平岩小学校 PTA 副会長
地域学校協働推進員 樋口 礼音 様

平岩小学校校長 平林 明美
平岩小学校教頭 大山 紀子
平岩小学校コミュニティ・スクール推進員 酒井 幸子

3. 地域・家庭・専門機関との連携強化

学校が抱える課題を解決するためには、学校内にとどまらない「社会に開かれた教育課程」の実現が必要です。

*家庭との連携： 課題解決に向けた保護者への効果的なアプローチを模索します。

*専門機関の活用： 児童生徒や保護者の心のケアのため、スクールカウンセラー（SC）への相談体制をさらに強化します。

*地域の声の吸い上げ： 地域住民の皆さまの声を大切にしていくなめ新しいアンケート手法や対話の場を大切にしていきたいと考えています

1. 子どもたちの行動・安全面の課題

子どもたちの日常の姿から、今まさに直面している次の点について話し合われました。

*「気持ちの良い挨拶」が地域で特にみられにくくなっています。「防犯や個人の自由という時代の流れもある」という意見の一方で、人々をつなぐ基本 としての挨拶の大切さが改めて確認されました。

*自転車の交通マナー 一部に危険な乗り方が見受けられるため、地域、学校全体で安全指導の徹底が必要です。



2. 多様性への対応

現在、学校には多様な背景を持つ子どもたちが共に学んでいます。今後は、単に同じ場所にいるだけでなく、お互いの「違いを認め、受け入れ合う（多様性受容）」ために、学校として具体的にどのような工夫や教育活動を展開していくべきか、教育課程の工夫を含めて議論を深めていきます。

4. 住民自治協議会とのさらなる連携に向けて

現在、地域の自治協議会が抱える課題と、学校が抱える課題の「共通項（重なり合う部分）」がまだ明確になっていないという現状があります。今後は、挨拶運動をはじめとする具体的な活動を含め、学校単体で考えるのではなく、地域や住民自治協議会と合同で検討できる連携の場を設けていきたいと考えています。



学校運営協議会は、地域・保護者の皆さまと学校が一体となり、子どもたちの未来を育むための組織です。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

CS 推進員 酒井

学校教育目標		「かしこく やさしく つよく」生きる子どもの育成		経営理念	「平岩小学校で学んでよかったと思える学校の創造」	
評価計画						
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値
知「かしこく」	1	主体的に考え、表現する子ども	主体的・対話的で深い学びを創る授業実践の充実	○「個別の課題追究」と「学び合い」を工夫した単元構成 ○社会科・国語科における問いを重視した授業実践	○まとめ、振り返りの評価 ○児童アンケート(肯定的評価) ・進んで学習している ・一斉授業(「学び合い」)では、新しい発見があったり、自分の考えが深まったりして、学習がよくわかる	B評価以上の児童 80%以上
			基礎・基本の定着	○ICT(学習ソフト)を活用した学習の定着 ○朝学習の充実 ○家庭学習の習慣化 ○読書活動の推進	○単元テスト(国語・算数)における平均点80点以上を全テストの8割以上	全テストの80%以上
徳「やさしく」	2	人の気持ちがかかる子ども	人に対する言葉遣いを磨く取組の充実	○生活委員会による「あったか言葉」取組の実施 ○生活委員会・保護者・地域によるあいさつ運動の推進	○児童アンケート(肯定的評価) ・人の気持ちを考えて、行動(話す)している ・あいさつをしている ○保護者アンケート(肯定的評価) ・学校は、様々な教育活動を通じて、人の気持ちを考えて行動できる子どもを育てるように努めている。 ・わが子は友だちや地域の人にあいさつをしている	80%以上
			支持的風土のある学級づくりの推進	○人間関係づくりや相互理解を深めるためSST、構成的グループエンカウンター等の計画的な実施 ○目標をもって生活する取組	○学級活動年間計画に基づくSST、構成的グループエンカウンター等の実施100% ○児童アンケート(肯定的評価) ・生活目標を意識して生活している	100%以上 80%以上
体「つよく」	3	最後までやりぬく子ども	運動に対する意欲の向上	○体育科において「体づくり運動」や「基本的な動き」を取り入れた授業づくり ○「平岩マラソン」や「なわとび」(体育朝会等)の期間集中での実施	○児童アンケート(肯定的評価) ・運動(体を動かすこと)が好き ・学校がある日は運動(体を動かすこと)をしている	80%以上
			基本的な生活習慣の確立	○生活習慣を整える(メディアに対する意識の啓発)	・「メディアコントロール週間」の取組を年3回以上実施	3回以上
信頼される学校	4	信頼される学校づくりと学び合える教職員	家庭・地域との連携	○日常的教育活動における連携や学校だよりなどのお便り、HP等における情報発信	○保護者アンケート(肯定的評価) ・子どもたちの学習や生活の様子を分かりやすく伝えている ・保護者からの連絡や相談に適切に対応している	85%以上
			効率的な業務の推進と子どもと向き合う時間の確保	○組織的な報告・連絡・相談体制の充実 ○時間外勤務の縮減を意識し見直しをもった働き方	○教職員アンケート(肯定的評価) ・互いに学び合い、協力し合っていると感じる教職員 ・児童一人一人と向き合うことができている教職員	85%以上